

1 事業内容

- 当財団は、「開催地である東京及び日本のプレゼンス向上に資すること」を目的として定めている。世界の注目が集まる東京2025世界陸上を通じて、東京観光財団と連携して東京の魅力を全世界に発信
- 令和7年9月13日から9月21日（9日間）まで開催される本大会において、東京のP Rを実施

【主なPR内容】

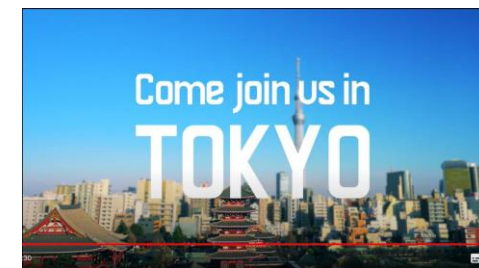
- ① 競技会場（マラソン・競歩コース含む）における「Tokyo Tokyo」のロゴを掲載した看板の掲出
- ② 大会HPや公式プログラム、電子チケット等への「Tokyo Tokyo」のロゴ掲載
- ③ 記者会見場、選手インタビュー、メダルプラザにおけるバックパネルへの「Tokyo Tokyo」のロゴ掲載
- ④ 米国テレビを通じた東京観光P R動画CM放送



①<TokyoTokyoロゴの掲出>



③<記者会見場パネル>



④<東京PR動画【30秒】>

2 契約概要

契約相手	ワールドアスレティックス（WA）
契約金額	5億円
契約方法	特別契約
特命理由	○ WAは、東京2025大会の主催者かつ、大会を管理・統制・監督する唯一の団体であり、大会に関する商業、マーケティング等の取り決めを行う権限を有する。 ○ WAは、大会の競技会場等における広告やロゴの掲示、公式プログラム配布などの商業的な行為を行う権限を有する。 ○ 本大会における広告物掲出等に係る商業的利用権はWAによってのみ取り決められるものであるため、本事業を実施できる唯一の者としてWAを特命する。

3 スケジュール等

- （6月6日）世界陸上財団と東京観光財団との間で協定締結
（契約に関する必要な手続きを実施）
- （6月下旬）世界陸上財団理事会において決議
- （6月下旬以降）世界陸上財団とWAとの間で契約締結
- （9月13日～21日）東京2025大会期間中におけるPR実施

■案件概要

大会関係者の輸送や出入国を円滑かつ効率的に実施するため、車両の運行・管理、各会場や空港での案内・誘導、ビザ申請資料の作成・送付などの業務を実施するもの

契約期間：令和6年12月5日から令和7年12月19日まで

契約者：近畿日本ツーリスト株式会社（スポンサーシップ契約の供給優先権に基づく特別契約）

現契約金額（税込）：509百万円 ※軽微な変更済（選手輸送や会場周辺の交通対策に伴う増など）



バスの運行・管理

■契約変更概要

本業務の発注後に、WAや各施設管理者等との協議により、業務内容や数量等に変更が生じたため、契約変更を行う。

契約変更後金額（税込）：680百万円（+171百万円増）

（主な変更内容）

○大型バス等の増	約1,580台⇒約1,750台（+約170台）	約63百万円
○輸送・出入国スタッフの増	約1,560人⇒約3,080人（+約1,520人）	約83百万円
○交通誘導員の増	約1,740人⇒約2,080人（+約340人）	約25百万円



ウェルカムデスクの
設置・運営



ビザ申請書類の作成・送付

仮設構築物等整備業務の契約変更について

■ 案件概要

国立競技場に放送事業者用のユニットハウス（HBC/IBC）及び実況ブース（Commentary Position）等の仮設構築物や仮設電気設備等を整備するもの

- 契約期間：2024年8月5日から2026年1月30日まで
- 契約者：電通ライブ株式会社
- 現契約金額：1,260百万円（税込）

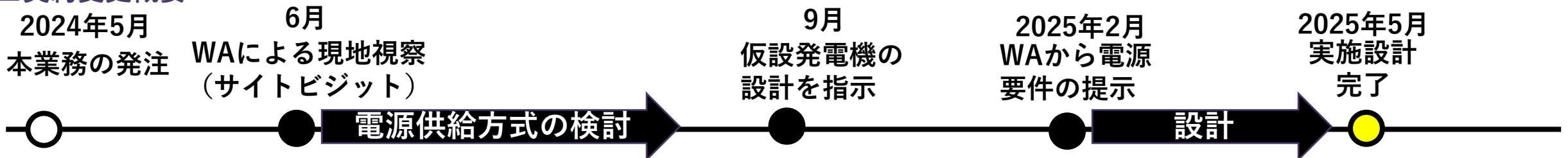


ユニットハウスイメージ（過去大会）



実況ブースイメージ

■ 契約変更概要



本業務の発注後、WAの現地視察等により電源供給方式の変更を行い、仮設発電機を設置することとなった。また、大会開催に不可欠な放送や計測等に必要な電源について、WAからの要件提示を元に詳細設計を行い、数量等が確定したため変更を行う。

契約変更後金額：2,305百万円（税込） 増額金額：1,045百万円

世界陸上の魅力を世界に発信できる環境整備

- 環境負荷低減に寄与するバイオ燃料を活用した仮設発電機による安定した電源の整備

大会に必要な電源の供給

- 放送や計測等に必要な電源の確実な供給

